

Richard C. Adkerson

Vice Chairman of the Board, President and Chief Executive Officer
Freeport-McMoRan Inc.

フリーポート・マクモラン社
取締役副会長・代表取締役社長CEO
リチャード・C. アドカーソン 様



Richard C. Adkerson



Akio Toyoda



Tsuneo Murata



Manuel B. Zamora, Jr

Manuel B. Zamora, Jr

Chairman
Nickel Asia Corporation

ニッケル・アジア・コーポレーション社
会長
マヌエル・B. サモラ・Jr 様

価値創造を続ける30年のパートナーシップ

当社フリーポート・マクモランと住友金属鉱山のパートナーシップは、1986年のアリゾナ州モレンシー鉱山の操業への参加により開始されました。その後、両社の信頼関係は、30年の年月を経て、強化され、住友金属鉱山は、2005年には、ペルー、セロ・ベルデ鉱山に参加を行い、本年は、アリゾナ州モレンシー鉱山の追加権益の取得に至っています。

銅市場の周期的な変動は避けられません。このため、銅ビジネスで成功するためには戦略的なマネジメントが必要となります。世界の銅産業が苦しんでいた1986年には、住友金属鉱山は賢明な判断を行い、モレンシー鉱山の操業に参入されました。2016年も、銅市場は再び厳しい状況にあるわけですが、住友金属鉱山は再び戦略的な投資判断を行い、結果として、フリーポート・マクモランの

財政的な目標の達成を支援いただくこととなりました。

現在の銅市場は挑戦が求められる状況にあります。私は銅ビジネスの将来は明るい確信しています。伝統的な産業分野においても、輸送・発電をはじめとする新技術分野においても、銅の需要は堅調であり、将来も成長が続く見通しです。将来の需要を満たすためには、開発困難な新鉱床を経済的かつ合理的な方法で開発する難事業への挑戦が必要となります。

フリーポート・マクモランと住友金属鉱山は、誠実さ、安全かつ責任ある操業、健全な経営と長期的な価値創造を重視するという文化を共有しています。私はこの特別なパートナーシップを重視しており、将来にわたり、協力を続け発展させることを楽しみにしています。

Long-Term Partners Creating Long-Term Value

Our partnership with Sumitomo began more than 30 years ago. Through the years, our two companies have continuously strengthened our ties. In 2005, Sumitomo invested in our Cerro Verde mine in Peru and now in 2016, Sumitomo has made an additional investment in our Morenci operations in Arizona.

The cyclical nature of the copper market requires strategic management to succeed. In 1986, the copper industry was suffering and Sumitomo made a wise investment in Morenci. In 2016, Sumitomo has made a wise investment, and helped Freeport-McMoRan in achieving its financial objectives.

Today's copper market is challenging, but I am confident the future of our industry's business is bright. The need for copper in the traditional economy and in high-end new technology for transportation, power generation and other applications remains strong and the prospects for future growth are positive. Meeting future demand will be challenged by difficulties in developing deposits in an economic and reasonable fashion.

Freeport-McMoRan and Sumitomo share a common culture focused on integrity, safe and responsible operations, sound management and long-term value creation. I value our partnership and look forward to working together for years to come.

Messages from Our Customers and Business Partners

お客様、ビジネスパートナーからのメッセージ

住友金属鉱山への期待

SMMグループでは、お客様、ビジネスパートナーとの信頼関係を大きな強みとして捉えるとともに、共存共栄をめざしてビジネスを展開しています。現在、SMMグループが良好な関係を継続させていただいているお客様、ビジネスパートナーを代表して、4社のトップの方々から「住友金属鉱山への期待」とのテーマでメッセージを頂きました。

トヨタ自動車株式会社
代表取締役社長

豊田章男様

年輪的成長による 共存共栄を目指して

弊社は、仕入先様と相互に企業価値の向上を図り、互いの「年輪的成長」を支え合える関係を目指しております。

貴社とは、車載用電池材料の開発、生産を通じ「もっといいクルマづくり」を具現化するパートナーとして信頼関係を築いてまいりました。

貴社と弊社の株式の相互保有も、一丸となって日本のモノづくりを守り抜く、我々の決意の象徴だと思えます。

クルマを取り巻く環境問題は一層深刻化しており、自動車業界にとって、20年、30年先の世界を見据えた対応の必要性は益々増しております。

その様な環境下、住友グループの源流企業である貴社が、420年以上の永きに亘り積み重ねてこられた、非鉄金属資源の開発力、生産力に厚い信頼を寄せております。

今後ともお客様の笑顔のために「もっといいクルマづくり」と「年輪的成長による共存共栄」を目指してまいります。

株式会社村田製作所
代表取締役社長

村田恒夫様

多大なご支援への感謝と 金属の新たな可能性への期待

このたび統合報告書への寄稿の機会をいただき、誠にありがとうございます。貴社と村田製作所は、ニッケル材料及びLT/LN基板（タンタル酸リチウム/ニオブ酸リチウム）でお取引させていただいており、これらは弊社主力商品の基幹機能を構成しているものであります。これらの商材には、貴社の製錬技術、結晶育成技術、加工技術が盛り込まれ、弊社製品の小型・大容量化/高機能化に大きく貢献していただいております。

その結果、弊社はスマホ市場での端末台数増加に加えLTE化などの高速通信方式の伸展といったビジネス機会を逃すことなく、お客様のご要望に応える事ができました。また急激な需要拡大に際しては、貴社のスピーディーでフレキシブルな供給対応により、増産を進めることができました。

今後はスマホ市場での更なる売上げ拡大と共に注力市場（車載/エネルギー/ヘルスケア）でのビジネス拡大を目指し、多くの新商品を立ち上げてまいります。その中で貴社の高機能材料開発や肌理こまやかな技術サポート、強い財務基盤を活かした増産対応がビジネス獲得のために不可欠です。今後とも重要パートナーとしてなお一層のご協力をお願い致します。

理想的なパートナーシップ

10年以上前にスタートしたニッケル・アジア・コーポレーション社（NAC社）と住友金属鉱山のパートナーシップが、今も変わらず強固であり続けていることを私は誇りに思っています。

私たち2社が構築してきた信頼と尊敬を基盤としたパートナーシップは、ビジネス環境が良い時期に利益を最大限に享受することはもちろん、非常に困難な時期を乗り切るための力にもなってくれます。私たちはまさにそのようにして、ともに歴史を築いてきたのです。

NAC社所有のリオ・ツバ鉱山における住友金属鉱山との共同事業は、ニッケル高品位鉱の埋蔵量が枯渇に近付き、操業停止への準備に入ろうとしていたタイミングでスタートしたものです。

私たちは知らなかったのですが、住友金属鉱山は当時、ニッケル低品位鉱を使った改良型のHPAL技術のテストに適した鉱山を探していたのです。住友金属鉱山の福島社長（当時）のリーダーシップのもと、協議はスムー

ズに進み、リオ・ツバ鉱山と日本側パートナー間の共同事業契約の調印に至りました。

リオ・ツバ鉱山でのパートナーシップは一種の賭けでしたが、私たちはこの賭けに勝ち、すぐに大きな見返りを手にすることができました。そして間もなく、これに続く第2の、さらに大きなHPALプラントの計画にも着手し、プロジェクトが開始されることになりました。

今日の世界の状況は、私たちのビジネスにとって有利であるとは言いがたく、また、そのような状況は今後もしばらくは変わらずに続いていく可能性があります。しかし、私たちのパートナーシップは長期的な視野に立っています。力強さを失うことなく、良い時期が再び訪れるのを待ち続けていく所存です。

ニッケル・アジア・コーポレーション社を代表して、住友金属鉱山およびその関係者の皆様の益々のご発展を祈念いたします。
マブーハイ！（お元気で！）

AN IDEAL PARTNERSHIP

I am proud that the partnership between Nickel Asia Corporation and Sumitomo Metal Mining Co.,Ltd. remains strong today more than a decade after it was forged.

When a partnership such as ours is built on the foundations of trust and mutual respect, it can enjoy the best of times but also withstand the most challenging situations. This has been our story.

The collaboration between NAC and SMM in Rio Tuba came at a time when our stock of high grade ore was close to depletion and we were beginning to plan a shutdown of our operations.

Unknown to us, SMM was looking for a mine where it could test its improved version of the HPAL technology using lower grade ore.

Under the leadership of former President Mr. Fukushima our discussions with SMM

swiftly led to the signing of a joint venture agreement between Rio Tuba and Japanese partners.

The partnership we forged in Rio Tuba was a gamble — but it was one that paid off handsomely and quickly, and soon we were planning — and then inaugurating — a second and even bigger HPAL plant.

While today's global environment is not too favorable for our business, — and it may remain so for some time to come — ours is a partnership for the long term. We will remain strong while waiting for better times.

And so on behalf of Nickel Asia Corporation I extend our warmest greetings to SMM and its stakeholders.

Mabuhay!